

多言語対応



MULTILINGUAL SYSTEM

公募型「ロボット実証実験支援事業」採択 (2015年)  
「介護ロボット等モニター調査事業」採択 (2016年)  
「かわさき基準 (KIS) 認証福祉製品」認証 (2016年)  
RECAREアワード2018 ヘルスデック部門 銅賞



福祉用具情報システムTAISコード  
TAIS:01681 - 000005



# TANO

## ユーザーガイド



# 仕様

TANO はモーションセンサーを利用した福祉・介護・教育現場向けのテクノロジーです。センサーの前に立つだけで体の動きそのものがコントローラーとなり、運動・発声・脳活性化トレーニングが行える自立支援システムです。「楽しんでいたらいつのまにか体を動かしていた！」それが TANO の特徴です。

TANO の周りに自然と人が集まります。年齢問わず笑顔のコミュニティが広がる世界をつくりましょう。

## TANO 動作環境・スペックについて

推奨コンピュータ	
OS	Windows10 64bit
CPU	Corei5(Corei7 推奨) AMD Athlon 300U(AMD Ryzen 5 PRO 3500U 推奨)
メモリ	4G 以上(8G 以上推奨)
USB 端子	USB3.0x1 以上/USB2.0x1 以上
ハードディスク	SSD/HDD 128GB 以上の空き(SSD 推奨)
画面出力	HDMI もしくは、DISPLAYPORT の出力ポートがある事
出力画面解像度	16:9 (1280x720 または 1920x1080 推奨)
ネットワーク	LAN もしくは WAN 接続可能な通信機器内蔵(TANO 実行中は基本的に不要)
対応センサー・外部デバイス	
KinectV2	すべてのコンテンツが利用できます
KinectV1	骨格上限 2 名までの制約・外での利用不可 (一部コンテンツが利用できません・ワンダ・ワンダ動画・笑顔チェッカー)
WEBCAMERA	コンテンツに制約 (骨格を利用するコンテンツと深度を利用するコンテンツが使いません)
その他のオプションデバイス	
二次元コードリーダー	USB キーボード入力として認識するもの
ラベルプリンター	Brother 社製 QL-800 のみ対応
プリンター	Windows 上で接続された標準プリンター

## 設置イメージ



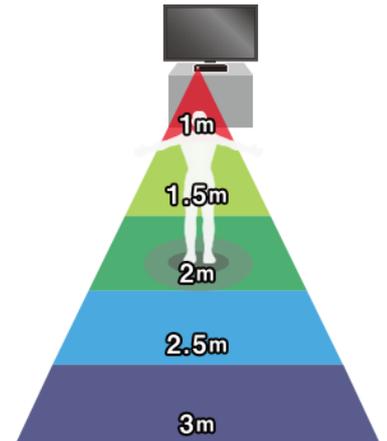
# ご利用上の注意

## ご利用上の注意

- ・ご利用者にとって無理な動作指導、誘導とにならないようご注意ください。
- ・転倒には十分注意し、周りの環境にもご注意ください。
- ・周りの安全を十分に確保してから実施してください。
- ・近くに障害物、ケーブルがある場合は、注意してご使用ください。
- ・滑りやすい床に注意して、運動しやすい「お履き物」で実施してください。
- ・PCの周りには物を置かず、排熱しやすいようにしてください。
- ・濡れた手でシステム端末に触れたり、湿度の高い場所では使用しないでください。
- ・他のソフトウェアインストールやシステムの分解はしないでください。

## センサーの設置位置

- ・センサーから 1.5m～3m 離れた場所に立ってください。
- ・台の高さは床から 90cm～120cm の場所に水平に置いてください。
- ・センサーの近くに物を置かないようにしてください。
- ・テーブル上に設置する場合、センサーはテーブルの先端に設置し、センサーにテーブルが写らないようにしてください。
- ・広い空間の場合、センサーをやや下に向けるようにしてください。
- ・センサー誤認識の原因となりますので、センサーの正面や周辺に反射するもの（金属・鏡等）がないようにしてください。
- ・天井が高い場合、センサーの検知にノイズが入る場合があります。
- ・音を利用するコンテンツの場合、テレビのスピーカーの位置にセンサーがあると誤作動を起こす場合があります。テレビの音量を下げるようにしてください。
- ・展示会場などでは様々な赤外線や電波のため環境によるノイズが多くなり、認識しづらくなる場合があります。



## センサーの骨格認識について

- ・極まれに白髪で眉毛が薄いなどの組み合わせで骨格が取得できない場合があります。
- ・大型の車椅子や反射するものが多い車椅子の場合、骨格を認識しにくい場合があります。
- ・身長 100cm 以下の方は、骨格を取得できない場合があります。
- ・認識率が低い場合、「利用者の背後に壁がある」環境で実施してください。

詳しくは「困ったときは」のページを参照ください



# 操作方法

トップメニューからジャンルを選択してコンテンツを選択すると自動的にコンテンツが開始します。



メニュー



コンテンツ



設定画面

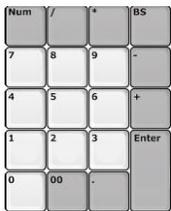
## マウス選択・タッチパネル



画面にあるボタンをマウスでクリックするか、タッチパネル対応画面の場合はタッチしてください。

左クリック	決定
右クリック	戻る (タッチパネルは戻るボタンを押してください)
マウスホイール	コンテンツによる

## テンキーボード



Enter	決定
0	戻る
2 4 6 8	方向移動
9 or H	設定画面
5	印刷
/	リセット
- +	センサー距離
.	スキップ
*	一時停止
S	スナップショットを撮影
Esc	コンテンツを終了 長押しでシステム終了

## QRコード



QRコードを利用すると様々な使い方が広がります。  
マウスやキーボードの操作をする事なく実行できます。

## ジョイパッド



ゲーム用のジョイパッドに対応しています。

# 操作の流れ

## ① モニターの電源をつける

PC 起動の前にモニターの電源を付けて下さい。

## ② PC の電源をつける

電源ボタンを押して起動して下さい。

## ③ TANO を起動する

スタートアップフォルダに TANO のショートカットを入れると自動で起動するようになります。



## ④ コンテンツの選択

QR コードを読み取るか、マウスやタッチパネル、ゲームコントローラー、キーボードを使ってコンテンツを選択して下さい。

## ⑤ コンテンツスタート

コンテンツを選択すると自動で開始します。



## ⑥ コンテンツの切り替え

QR コードはコンテンツ実行中でも入力に対応するため、メニューに戻る必要はありません。

マウス操作の場合、右クリックまたは画面右下にある戻るボタンを押してメニューに戻り、別のコンテンツを選択して下さい。

## ⑦ 終了する

メニューから終了を選択し「電源を切る」を選択する、または QR コードから電源オフをスキャンして下さい。電源プラグを抜いたり、ブレーカーを落とす場合、コンピューターが正しく終了したことを確認した後に実施して下さい。

# メニューの画面説明



## ① 効果音音量・BGM 音量・メニューの数

それぞれの設定を変更する場合にクリックします。メニューの数は3段階になっています。

「MENU①」はわかりやすいコンテンツの表示になります。「MENU③」は全コンテンツが表示されます。

## ② トップメニュー

各メニューを選択するとゲームメニュー画面に移動します。

**条件により表示されるコンテンツ数が異なる場合があります。**

- センサー、またはカメラ・マイクが接続されていない場合
- 未対応の言語、及びその国での対応が出来ないコンテンツである場合
- 提供、契約形態によるコンテンツに制約がある場合
- 表示モードがシンプルモードである場合(設定により、「MENU③」にする事で全てが表示されます)
- 初期設定(二次元コードでの起動は表示されていなくても起動ができます)

## ③ お気に入り(追加・削除・印刷)・設定・言語・通信

お気に入りに追加して独自のメニューを作りたい場合、LIKE を選択した後にゲームコンテンツをクリックするとゲーム表示の優先度が高くなり、お気に入りメニューに追加されます。REMOVE アイコンは既にお気に入りに設定したコンテンツを削除する時に利用します。

PRINT・・・お気に入りコンテンツを印刷する事ができます。(標準プリンターの接続が必要です)

TOOL・・・設定メニュー画面が表示されます。

Ja・・・言語アイコンを押すと言語の切り替えメニューが表示されます。

NET・・・通信ボタンを押すと通信による制御を切り替える事ができます。

# 設定画面



※設定メニューの表示は3段階になっています。言語設定によっても表示されない内容があります。

1	画面サイズ	モニタに表示するサイズを設定します
2	待機時間	次のゲームまでの待機時間を決めます(3秒から10秒までの調整ができます)
3	ニュース表示	インターネットに接続すると一部のゲームでニュースが表示されます
4	メニューカバー	メニュー画面をカバーで覆い隠します
5	メトロノーム	メトロノームをオンにします
6	ガイド	操作ガイドの表示・非表示を設定します
7	印刷ボタン	プリンターに接続すると印刷ボタンが表示されます

# ゲームメニュー画面



トップメニューから「たのしむ」をクリックすると、その項目に関連するコンテンツが表示されます。

各ゲームを選択するとコンテンツが実行されます。  
トップメニューに戻る場合、戻るボタンまたはマウスの右クリックを押します。



同じ「たのしむ」でもゲーム数が①のレベルの時には、画面のように少ないコンテンツの表示になります。



接続されているデバイスが KINECTV2 センサーではなく WEB カメラ等の異なるデバイスで接続されている場合、その接続されたデバイスに応じたメニューが表示されます。

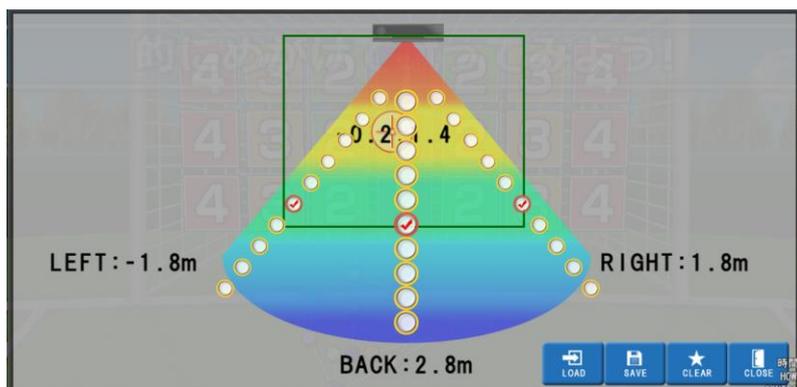
# ゲーム画面



画面下のメニューはゲーム内容によって表示内容が異なります。

1	AREA	骨格を取得するエリアを変更します。
2	PUPPET	ゲームの骨格を変更する事ができます。
3	CAMERA	ゲーム画面にカメラ映像を表示します。ゲームにより全体表示される場合があります。
4	RESET	ゲームを最初からスタートします。
5	PAUSE	ゲームのタイマーを中断します。
6	SKIP	操作ガイドの表示・非表示を設定します
7	SETTING	ゲーム固有の設定を表示します。
8	CONTRAST	ゲームによりゲーム背景の色を暗くする事ができます。
9	BACK	メニューに戻ります

## エリア設定



プレイヤーを認識する位置を設定します。  
画面の場合は、センサーから見て  
左右は-1.8~+1.8m、奥は2.8mまで認識  
できるようになっています。

このデータをクリアするとエリア制限はされ  
ません。

## 設定ボタン



各ゲームの設定を調整します。

ゲームによって、設定内容の詳細が異なりますので  
ご注意ください。

## パペットボタン



プレイヤーの人形アバターを変更する事が  
できます。

ゲームにより、正面を向いている時は正面用のアバ  
ター、背面を向いている時は背面用のアバターが一  
覧表示されます。



# ログイン方法

個人 ID はキーボードで直接入力、または事前に印刷したログイン用の QR コードをスキャンしてください。

## キーボード入力でのログイン

キーボードの **F1** キーで入力用のキーボードが表示されます。  
ID コードを入力すると、個人ログインすることができます。  
一部のコンテンツでは、ログイン ID を付けて記録データを残すことができます。外部プログラムから記録データを取り出し、結果分析等ができるようになります。



## QR コードでのログイン

あらかじめ、「ログイン QR コード」を作るツール(「QR コードの作り方」参照)で QR コードを印刷しておいてください。



## ログインの確認

ログインされている状態の時は画面右上にログイン ID が表示されます。  
利用者の特定が困難なため、ログイン中は一人専用となるゲームがあります。その他のゲームの場合、利用した時間やスコアがログインした ID に紐づかれて記録されます。



## ログアウトする

ログアウトするにはいくつかの方法があります。

- ・同じログイン ID をスキャンすると、ログアウトされます。
- ・ログアウト専用の二次元コードでもログアウトされます。
- ・右上にあるログイン中のエリアをクリックすることでログアウトになります。



ログアウト用 QR コード

# QRコードの作成方法とルール

## QRコードの仕組みとルール

Launcher → 「様々な QR コードを作成印刷する」

TANO のログイン ID や個別のコンテンツの実施など、工夫次第で様々な組み合わせの QR コードを作ることができます。また、カラムの数値を増やすことで、同じ QR コードを複数作ることができます。ご利用の方に一枚ずつ QR コードを配布することができます。

QR コードは、いろいろな機能の組み合わせが実行できます。

TANO で利用する場合、図の右側にあるテキスト入力欄にカーソルを合わせて QR リーダーで特定の QR コードを読み取ってください。複数の QR コードを組み合わせる場合、空白(スペース)で区切るようにしてください。

先頭には ZZ 語尾には XX を必ず記載してください。

全て半角で入力してください。大文字小文字の区別は行いません。

例) ログイン → ゲーム → 難易度

**ZZid=abc fukuwarai lvl2XX**

ABC でログインしたあと、福笑いを実施して、難易度を難しくする(0~2)

例) ゲーム → 難易度 → 時間

**ZZhanabi lvl1 tim1XX**

花火を実施し、難易度を普通 時間も普通にする



# QRコードコマンド一覧

## 操作のQRコマンド

ログイン	ID={ID}	ログインする
ログアウト	Logout	ログアウトする
難易度	LVL0 LVL1 LVL2	簡単 普通 難しい
時間制限	TIM0 TIM1 TIM2	短い 普通 長い
ゲームの実行	(各ゲーム QR コードで確認)	ゲームの実行
リセット	reset	ゲームのリセット
スキップ	skip	ゲームのスキップ
画面スナップショット	Capture	画面のキャプチャー保存
脳トレの制御	Qaton	自動
	Qatoff	手動
電源オフ	Powoff	電源オフする
操作	enter	決定
	left	キー入力左
	right	キー入力右
	up	キー入力上
	down	キー入力下
特殊(ケアピットのみ)	ZZCP-MDCDXX	CAREPIT_カウントダウン
	ZZCP-MDRTXX	CAREPIT_リアルタイム
特殊(メトロノーム)	Met0	メトロノームオフ
	Met1, Met2, Met3, Met4	メトロノーム(60,70,80,90)

各ゲームのQRコードは、メモ帳などでQRコードをスキャンしてご確認ください。

QRコードを作る時は、必ず先頭にZZ 最後にXXを記載してください。

前頁で記載しているように、複数のQRコマンドを実施する場合は、スペースで区切るようにしてください。例)**ZZlvl1 tim2XX**

# 遠隔操作（リモート操作）

リモート操作機能により、外部トレーナー・専門アドバイザーが **テレワーク（非対面）** で福祉施設内などでのリハビリテーション、骨格や重心のバランス測定、レクリエーションを行うことができます。

## 施設



## 在宅・リモート



遠隔地より、施設に設置されたセンサーを利用して利用者の骨格を特定し、その情報に基づく運動指導、計測、リハビリテーション、レクリエーションを手軽に行うことができます。操作側(司会・モデレータ・専門家)は運動ゲーム画面とカメラ画像で利用者の情報確認が可能のため、「的確で効率の良いレクリエーションやリハビリテーション指導」を行うことができます。

## <TANO+リモート操作の特徴>

- ・大勢で行える：発声訓練や歩行訓練等のトレーニングやレクリエーションを同時に大勢で行えます。
- ・触らずに行える：利用者は特別なセンサーを付けることなく自動でデータを取得できます。
- ・計測が出来る：定期的な測定を外部機関に任せて評価することができます。
- ・指導側のカメラをオフにすることで、対面式ではなく自立支援運動になります。
- ・コンテンツが豊富にあるため、高齢者向け施設に限らず、学童保育や障害児施設・療育機関、トレーニング機関、教育機関など、様々な場面でご利用いただけます。

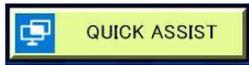
感染症流行時に外部からの入室を避けたい、効果的な運動を専門家に直接指導してもらいたい、スタッフの一部をテレワーク化したいなど。

このような時には、「遠隔（リモート）TANO」が便利です。

# QUICK ASSIST — 外部から遠隔サポート —

遠隔サポートを受ける際は、通信環境の整った状況で下記手順を実施してください。

## ① QUICK ASSIST を開く



**Windows 設定画面** から検索でクイックアシストと入力  
または  
**Windows アクセサリ** からクイックアシストを選択  
または  
**TANO SETTING** から **QUICK ASSIST** をクリック

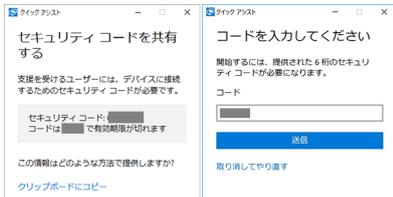
## ② 支援の選択



操作者は **支援を提供する** をクリックしてください。

依頼者は **支援を受ける** をクリックしてください。

## ③ コードの入力



操作者は Microsoft アカウントで**サインイン**してください。

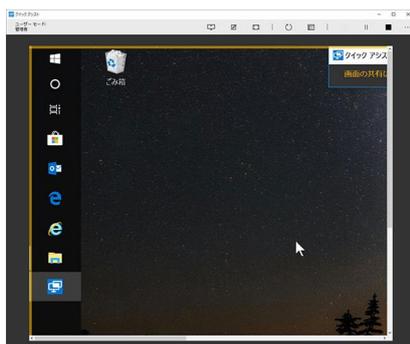
(アカウントをお持ちでない方はアカウント作成が必要になります。)

操作者の画面に表示されている**セキュリティコード**を依頼者に伝え、依頼者は**セキュリティコード**を入力してください。



依頼者の画面には**画面を共有するための確認画面**が表示されるので、**許可**をクリックしてください。

## ④ 画面の共有



画面上部中央に**画面の共有は有効です**と表示されます。

操作者の Window に依頼者の画面がそのまま表示されます。

画面が収まらない時は**画面に合わせる**アイコンをクリックすると

依頼者の画面が Window に合わせて拡大/縮小されます。

タスクバーの一番右にある「…」アイコンをクリックすると

タスクバーのアイコンに説明が表示されます。必要に応じてご利用ください。

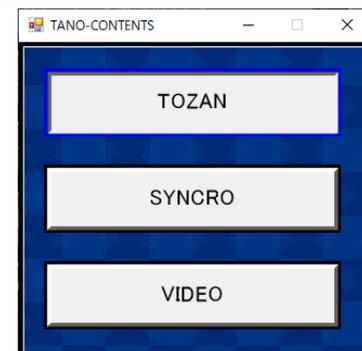
終了する場合、右上の**閉じる**をクリックしてください。

# 各コンテンツの作り方と追加方法

Launcher より「コンテンツ作成」を選択します。

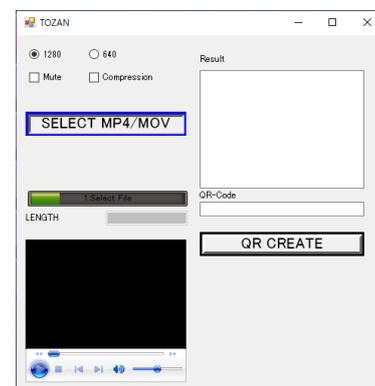
TANO のコンテンツは独自に撮影された動画等を追加することができます。  
追加する場合、Launcher より「コンテンツ作成」を選択します

- ・ TOZAN(登山)は独自の動画を TANO の「登山」コンテンツでご利用  
できます。
- ・ SYNCRO(シンクロ)はレコーディングが必要なため、撮影する際  
にご相談下さい。  
(シンクロで作成したものは、他の TANO 導入施設・機関と共有させていただける場合のみご利用いただけます。)  
※別途骨格レコーディングが必要になります。
- ・ VIDEO(動画)は独自の動画を TANO の「動画」コンテンツでご利用  
できます。



各ボタンを押した後に

「SELECT MP4 / MOV」ボタンを押し予め用意した動画を選択してください。  
選択後、システムが TANO 上で再生できるように変換を行います。変換が終了すると  
TANO のメニューに追加されます。



出来上がった動画は、MyDocument の以下フォルダに保存されますので  
削除する場合は、下記フォルダの中の該当の項目を削除して下さい

- ・ Game\_Tozan
- ・ Game\_Movie
- ・ Game\_Synchro

# コンテンツのダウンロード方法

バックアップする際や他の施設で共有する場合、上記フォルダをコピーして保管・活用するようにしてください。

Launcher より「コンテンツダウンローダー」を選択します。

それぞれダウンロードしたい項目を選択し  
Download を実行します。

ダウンロードされたものは、MyDocument  
の以下フォルダに保存されます。

- ・ Game\_Tozan
- ・ Game\_Synchro
- ・ Game\_Movie

ダウンロード完了後、TANO を再起動する  
と、メニューに追加されます。



CREATE2D CODE を実行すると、現在選択されている登山・シンクロ・動画の各 QR コードが  
"TANO-OUT/QR\_(TOZAN or SYNCHRO or MOIVIE)"フォルダとしてデスクトップに出力されます。

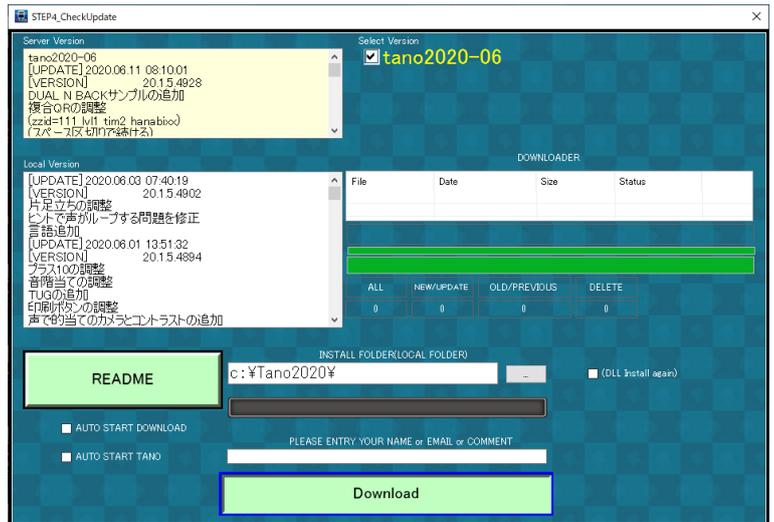
# アップデート方法

アップデートの際、事前にセキュリティ変更設定をご確認下さい。

Launcher より「TANO アップデート」もしくは、TANO を起動したのち終了時にアップデート、QR コードでの TANOUPDATE を実施してください。

画面を確認したのち、Download の上にあるテキストボックスに、施設名や設置した TANO の場所が分かるキーワードや担当名を入力し、Download を実行してください。一度入力すると前回入力値が残ります。

ダウンロードの開始時と終了時、自動的に PC のスペックに関する情報のみ、メーカーに送信されますので予めご了承ください。

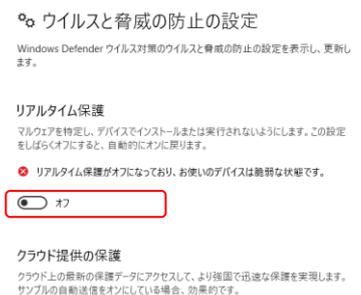
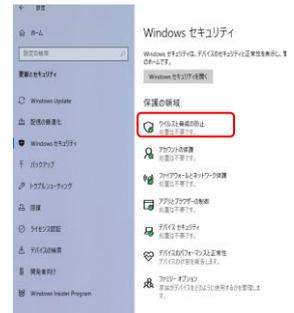
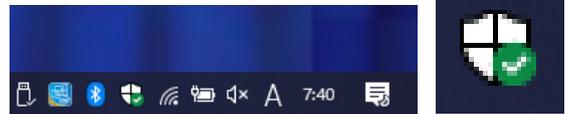


## セキュリティの変更設定

アップデートやダウンロードの際、セキュリティ管理ソフトウェアを無効にする必要があります。

Windows 標準のセキュリティ設定を一度変更する必要がありますのでご注意ください。

- ① デスクトップ右下のセキュリティアイコンをクリック
- ② Windows セキュリティより、「ウイルスと脅威の防止」を選択
- ③ 「ウイルスと脅威の防止」より「ウイルスと脅威の防止の設定(設定の管理)」を選択
- ④ 「ウイルスと脅威の防止の設定」よりリアルタイム保護をオフ(OFF)にする



# 困ったときは

## Q1.表示されるメニューが少ない

- ・接続されているデバイス(センサー)によって表示される(利用できる)コンテンツが制限されます。
- ・トップメニューの左上の MENU 設定は 3 段階になっています。 1: はじめて 2: つかいやすい 3: 全てのコンテンツ
- ・センサーが接続されているにも関わらず表示されるメニューが少ない場合、「Q2 センサーのランプが点灯しない」をご確認ください。  
センサー接続を切り替えた場合、アプリケーションのリフレッシュを押して再起動してください。

## Q2.センサーのランプが点灯しない

- ・PC とセンサーが接続中の場合、アダプターのランプは白色となります。
- ・TANO がメニュー表示されている時にセンサーのランプが消灯している場合、アダプターの各接続部分を再度ご確認ください。
- ・センサーが点滅する場合、「Q6.センサーが点滅する、点灯しない」をご確認ください。

## Q3.画面がおかしい・マウスカーソルが一定以上動かない

TANO を起動して画面のサイズが異なる場合、テレビ解像度の比率、PC の設定の問題が考えられます。下記の点をご確認ください。

- ・画面解像度が「1920x1080(16:9)」になっているか。  
画面解像度は、「1280x720」または、「1920x1080」が推奨サイズです。  
推奨サイズ以外の場合、テレビ画面に余白がでたり、映像が画面からはみ出る場合があります。  
多少のはみ出しの場合、TANO の設定により画面のサイズを 90%等にする事で修正できる場合があります。
- ・文字サイズが 100%になっているか。  
文字サイズが 100%以外の場合、マウスカーソルの制限がある場合があります。
- ・一部の古いテレビをご利用の場合、HDMI 等のデジタル信号受信を常時受け入れないものがあります。その場合、PC より先にテレビをつける必要があります。
- ・テレビ側の入力が HDMI1、HDMI2 等ある場合、テレビの入力切替で各差込口の設定になっているか再度ご確認ください。

## Q4.速度が遅い

- ・テレビモニタが 4K 等の設定になっていないかご確認ください。(上記 Q3 を参照の上、「1920x1080」としてください)
- ・PC のパフォーマンス設定を TANO の設定用ランチャーから最適化してください。
- ・Windows Update や他のソフトウェアが動作していないかご確認ください。
- ・センサーをテーブルに置いてある場合、テーブルの手前端に設置してください。
- ・センサーの接続をもう一度ご確認ください。
- ・PC の性能が PASSMARK で 3000 以上あるかご確認ください。
- ・PC のグラフィックスドライバーをインストールするか最新のものにしてください。

## Q5.音が出ない

- ・パソコン側の音量と、テレビ側の音量、TANO 側の音量があります。各設定をご確認ください。
- ・D-SUB 入力等の場合や一部の HDMI 入力では音が出ない場合があります。
- ・テレビモニタ側にスピーカーがついていない場合、PC 側の出力となる場合があります。
- ・テレビ、もしくは PC、スピーカー(音声出力機能)がある場合、PC の再生設定で切り替えることができます。

## Q6.センサーが点滅する、点灯しない

- ・一度も点灯したことがない場合、販売店までご相談下さい。
- ・USB の接続口を変更して不安定になった場合、動作していた接続口に戻して下さい。
- ・Windows Update 後に不安定になった場合、Update 前のバージョンに戻すようにして下さい。
- ・各接続部位に接触不良が無いかご確認ください。
- ・電源不足でセンサー不具合が発生する場合があります。たこ足配線や、強い電力を利用する機器とソケットに接続しないで下さい。

## Q7.QR コードリーダーが反応しない

- ・接続口を確認して下さい。
- ・ワイヤレスリーダーの場合、充電されているか確認して下さい。
- ・別のアプリケーションを触ると入力信号が別のソフトウェアに入り正しく動作しない場合があります。
- ・メモ帳等を開いてから QR コードリーダーでスキャンを行い、メモ帳等に文字が入力されるかご確認ください。

## Q8.印刷が出ない

- ・標準プリンターになっているかをご確認下さい。
- ・Windows 側でテスト印刷を行って下さい。
- ・プリンターの基本手設定で A4 印刷を基本設定にした場合、同設定で印字することができます。

## Q9.人を認識しない

- ・センサーから 1.5m 以上離れてください。
- ・まわりに鏡や反射するもの(センサーの周りを含む)があれば移動してください。
- ・ゲームのエリア設定の制限を確認してください。

## Q10.音や声を認識しない

- ・センサーがテレビのスピーカー近くにある場合、テレビ音量を下げてください。

## Q11.動きを認識しない

- ・設置したカメラやセンサーが、移動認識可能な範囲をご確認ください。

## Q12.速度が速い、難しい

- ・コンテンツの設定ボタンをご確認ください。

## センサーのランプは点灯していますか？

- ・TANO の起動時に正しくセンサーが接続されていない場合、WEB カメラ等のデバイスが優先されてしまいます。再度、接続を確認した後、TANO を再起動してください。

## 画面は正しく表示されていますか？マウスは正しく動作しますか？

- ・テレビモニタを付けてから PC の電源を付けるようにして下さい。TANO をスタートアップに登録して自動で起動させている場合、PC の起動後にテレビモニタの電源を付けると画のサイズが小さくなったり、マウスカーソルが正しく動作しない場合があります。そのような場合、テレビモニタを先に付けてから、アプリケーションのみ再起動してください。
- ・文字の大きさが 100%以外の場合、環境によってマウスカーソルが画面全体に移動しない場合があります。
- ・解像度が 1920 より大きい、または 4K モニタの場合、PC の性能や解像度の対応が出来ていないことがあります。解像度「1280x720」もしくは「1920x1080」で実施して下さい。

## 音は再生されていますか？

- ・PC にスピーカーがついている場合、PC から音が再生されます。
- ・設定メニューから効果音と BGM の音量設定が調整できますのでご確認ください。
- ・HDMI より外部接続機器等に接続されていた場合、外部接続機器から音が再生される場合があります。その際、接続先の音量設定をご確認ください。

## 動作は遅くありませんか？

CPU が Corei5 性能より低い場合で動作が遅く感じられる場合は、下記を確認の上、設定を行ってください。

- ・TANO ランチャーのページを参照してパフォーマンスの設定をして下さい。(P19 以降を参照ください。)
- ・画面解像度を「1920x1080」もしくは「1280x720」に設定して下さい。
- ・USB3.0 の挿し口を変更して下さい。
- ・電源タップを確認し、電源が集中していた場合は分散させて下さい。

## 人物を認識していますか？

周りに反射物(金属・鏡)がある場合は、反射物を隠すか、センサーの向きを調整して下さい。

## 声や音は認識していますか？

- ・周囲の音が大きい場合、センサーが正しく反応しない場合があります。センサーの感度を弱めに設定して下さい。
- ・センサーがテレビに近い場合、効果音や再生される音が影響を受ける場合があります。その場合、テレビの音量を下げて下さい。
- ・音声認識は各国の言語に対応しているため、その言語で発声しないと反応しないコンテンツがあります。

## 印刷できますか？

- ・プリンターを接続した場合は、標準のプリンターになっているかご確認ください。
- ・ラベルプリンターでの印刷の場合、別途、プリンターの購入が必要となります。プリンター購入後、インストールしてご利用ください。

# センサートラブルシューティング

## Q1.接触不良

- ・すべての接続部分を確認してください。

## Q2.接続の順番

- ・TANO はセンサーを接続している状態で起動してください。

## Q3.多くの機器が電源タップに接続された状態では利用しないでください

- ・強い電圧を使う機器が近くにある場合、不安定になります。

## Q4.電源タップを取り替えてください

- ・電源タップ自体に接触不良や不安定な場合があります。

## Q5.アダプターの劣化・センサー本体の故障

- ・まれに長期利用による劣化に伴う不具合が発生するケースがあります。各機器の交換で正常に動作する場合がありますので販売店、もしくはメーカーまでお問い合わせ下さい。

## Q6.USB 差し込み口の問題

- ・USB の差し込み口が接触不良を起こしている場合があります。別の差し込み口で確認してください。
- ・KinectSensorV2 は USB3.0 です。[SS]と書かれている差し込み口か青の差し込み口、もしくは、USB3.0C に変換ケーブルでご利用ください。
- ・USBHUB を経由して実行すると安定する場合がありますが、いくつかの USB 機器と同じポートには差さないようにしてください。

## Q7.システム設定に関する問題

- 1.最新のドライバーをインストールする  
ユニバーサルシリアルバスコントローラーの電源オフを外す事で修復する場合があります。(次ページ以降参照願います)  
USB のセレクトティブサスペンドを無効にする事で修復する場合があります。(次ページ以降参照願います)
- 2.マイクを有効にする事で修復する場合があります。(次ページ以降参照願います)
- 3.Windows の高速スタートアップを無効にする事で修復する場合があります。(次ページ以降参照願います)
- 4.電源の管理で USB の設定を変更する事で修復する場合があります。(次ページ以降参照願います)
- 5.一部の固有メーカーのコンピューターでは特有のトラブル報告がありますので、Kinect と機種名等で症状を一度検索して頂けますようお願いいたします。

## Q8.アダプターの劣化・センサー本体の故障

- ・まれに不具合が発生するケースがあります。その場合、各機器の交換で正常に動作する場合があります。

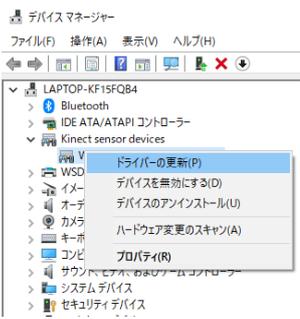
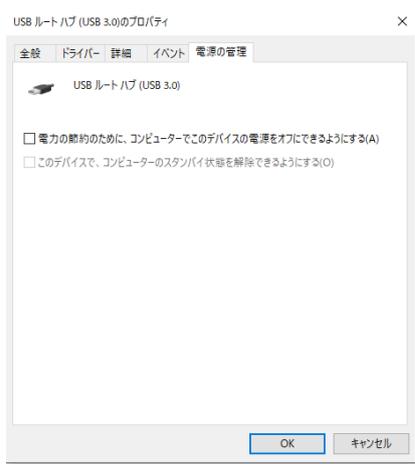
## リモート操作によるサポート

- ・Q7 に関して不明な場合はインターネットを利用した遠隔操作にて対応できますので、お気軽に販売店、もしくはメーカーまでご相談ください。

## サポート・故障の対応に関しまして

- ・上記 1~8 をご確認ください、問題が解決しない場合、本体または PC の不具合が考えられます。  
保証・サポート内容に応じて対応が異なりますので、以下をご確認ください。  
サポートプラン A : 販売店とご相談の上、機器を繋げた状態で販売店、もしくはメーカーにお送りいただく  
サポートプラン B : 別の機器をお送りして動作確認している間に動作不良の機器を販売店、もしくはメーカーにお送りいただく  
※実費が掛かる場合は有償となる場合があります。

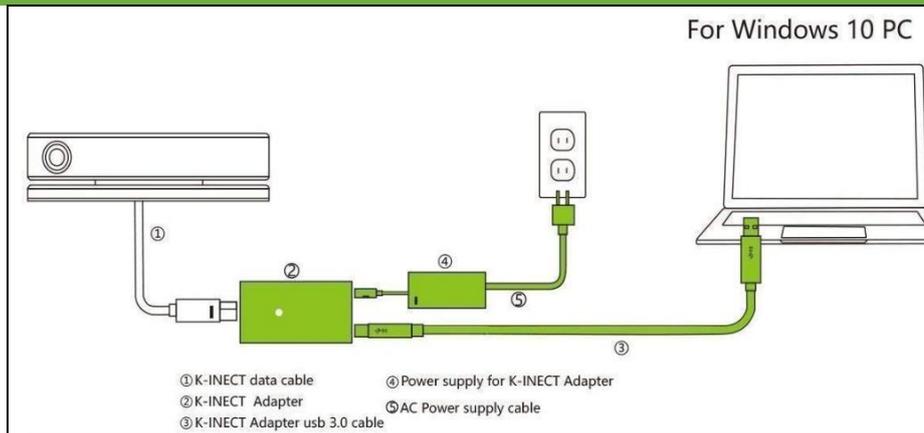
## Q6-1.最新のドライバーを確認し更新する (デバイスマネージャーdevmgmt.msc より更新する)

STEP1	STEP2
 を押して D を押す。 もしくは、左下のマークを右クリックしてデバイスマネージャーを選択	デバイスマネージャーを選択 
STEP3 Kinect sensor を確認	STEP4(最新は 2.2.1905.16000)
Kinect Sensor Device を探してダブルクリックし、WDF Kinect sensor を右クリックしてプロパティを選択します。 ※見つからない場合、Q1~Q6 を確認してください。表示や非表示が繰り返される場合、Q6 の USB-HUB の接続を行ってからご確認下さい。	ドライバーが 2.2.1905.16000 かそれ以上であることを確認します。 
STEP5 ドライバーの更新	STEP6 ユニバーサル シリアル バス コントローラを確認
古い場合はインターネットに接続してドライバーを更新してください。 	下記該当があれば更新してください。 Renesas Electronics USB3.0 
STEP7 USB ルートハブと汎用 USB ハブの設定変更	STEP8 チェックを外す
USB ルートハブと汎用 USB ハブのすべての電源管理を確認し、チェックを外してください。 	電源管理のタブがあるものを確認し、チェックされているものがあればチェックを外してください。 

## Q6-2. マイクへのアクセスを許可させる

<p>STEP1</p>  <p>設定を選択</p>	<p>STEP2 プライバシーを選択</p> 
<p>STEP3 マイクを選択</p> 	<p>STEP4 アクセス許可の設定</p> <h3>マイク</h3> <p>このデバイスでのマイクへのアクセスを許可する</p> <p>アクセスを許可すると、このデバイスを使用するユーザーはこのページの設定を使用して、アプリにマイクへのアクセスを許可するかどうかを選択できます。アクセスを拒否すると、Windows の機能、Microsoft Store アプリ、ほとんどのデスクトップ アプリがマイクにアクセスできなくなります。</p> <p>このデバイスのマイクへのアクセスはオンになっています</p> <p><b>変更</b></p> <p>アプリがマイクにアクセスできるようにする</p> <p>アクセスを許可する場合は、このページの設定を使用して、マイクにアクセスできるアプリを選択できます。アクセスを拒否すると、アプリからマイクへのアクセスがブロックされます。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> オン</p> <p>一部のデスクトップ アプリは、このページの設定がオフになっている場合でも、マイクにアクセスできる可能性があります。<a href="#">理由を確認する</a></p>

## 接続の確認と点灯の確認

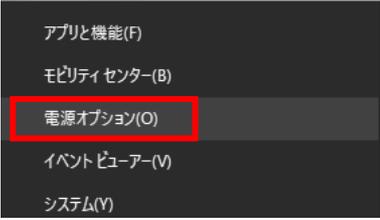
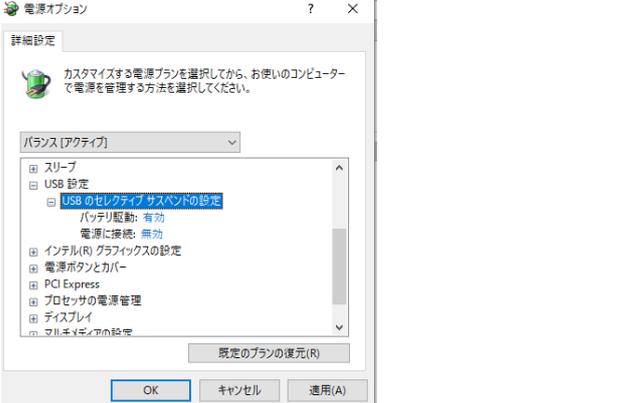


接続を確認してください。



ゲーム中は 3 箇所のランプが点灯しています。  
 TANO を起動していない時は全て消灯しています。

## Q6-(3~4).電源の管理で USB の設定を変更する

<p>STEP1 電源オプションを選択</p> <p>Windows マーク右クリックで電源オプション</p> 	<p>STEP2 電源の追加設定を行う</p> 
<p>STEP3 「電源ボタンの動作を選択する」をクリック</p> 	<p>STEP4 「現在利用可能でない設定を変更します」をクリック</p> <p>電源ボタンの定義とパスワード保護の有効化</p> <p>コンピューターの電源設定を選択できます。このページの設定に対して行う変更は、お使いのすべての電源プランに適用します。</p> <p><a href="#">現在利用可能でない設定を変更します</a></p>
<p>STEP5 「高速スタートアップのチェック」を外します</p> <p>シャットダウン設定</p> <p><input type="checkbox"/> 高速スタートアップを有効にする (推奨) これにより、シャットダウン後の PC の起動時間が速くなります。再起動は影響を受けません。 <a href="#">詳細情報</a></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> スリープ 電源メニューに表示されます。</p> <p><input type="checkbox"/> 休止状態 電源メニューに表示されます。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ロック アカウントの画像メニューに表示されます。</p>	<p>STEP6</p> <p>ひとつ戻り、ディスプレイの電源を切る時間の指定を選択</p> 
<p>STEP7 「詳細な電源設定の変更」をクリックします</p> <p>プラン設定の変更: バランス</p> <p>スリープ状態やその他のディスプレイ設定をお使いのコンピュータに適用する</p> <p>ディスプレイの電源を切る: 1 時間</p> <p>コンピューターをスリープ状態にする: 1 時間</p> <p><a href="#">詳細な電源設定の変更(C)</a></p> <p>このプランの既定の設定を復元(R)</p>	<p>STEP8 USB のセレクトティブサスペンドを電源時、無効にします</p>  <p>この項目が表示されていない場合はご連絡ください。</p>

